

## デジタルアーカイブ事業の充実と広域プラットフォーム化事業

### 取組に至る背景・事業の目的

- 「地元学」を中心とした地域づくりの必要性からデジタルアーカイブ事業を展開してきだが、地域資源の発掘や教材化によるコンテンツの拡充と広域化を図る必要があった。
- アーカイブ事業の広域化のため、地域共通のプラットフォーム上での文化財のデジタル化と、観光面での活用も含めた新しい利用方法に取り組んだ。

### 事業内容

- システムの整備
  - ・ 携帯用投稿システム構築
  - ・ 郷土資料館のデータベース構築
  - ・ オーラルヒストリー収納用データベースの構築、オーラルヒストリー映像の収録・公開
- 民話・方言のデータベース収録、CDの作成
- アナログアーカイブ事業の準備作業
- 観光活性化のための「ガイドブックコース」設定とワークショップの実施



【民話・方言録音風景】

### 事業効果

- 地域資料の登録内容の充実
  - 地域のお宝関係（中学生によるもの）20点、民話8話を追加、オーラルヒストリー映像撮影と公開、郷土資料館の収蔵物2点（試験的に登録）を登録・公会し、コンテンツの充実が図られた。
- 中学生がデータ入力できるシステムを整備し、地域資源をデータ入力することで、郷土に対する理解と愛着が深まった。



【ワークショップ風景】

### 工夫・苦労した点、課題、今後の取組など

- 事業をいかに町内の多くの人に関わってもらうかを考え、中学校の総合学習の時間で取り組んでいただいた。
- 当所の予定では、公の機関で維持していくことを考えたが理解が得られず、結局、会員の負担で維持していくことに意義があるという結論に至った。
- アーカイブ事業のデータベース・記録機材等の基盤整備を行ったので、今後は登録作業・データ入力作業に時間をかけ、情報の有効活用を図っていく。

#### 【選定のポイント】

携帯端末からの登録も可能なアーカイブシステムが構築されたことにより、観光面も含めて登録情報の有効活用が期待できる。

団体名 御射里の会（富士見町）	事業タイプ	ソフト事業
ホームページ	事業費	832,539円
<a href="http://fujiminotakara.com/index.html">http://fujiminotakara.com/index.html</a>	支援金額	832,000円